

もくじ

えび人 vol.91

2

文化会館

10

今号の表紙

3

相談

11

小・中学生の作品を募集します

4

図書館

12

子育て・HUGHUG赤ちゃん

14

「広報えびな」の共通マークとルール

日・日にち

期

間

時

間

場

所

対

象

定

員

内

容

講

師

費

用

持

ち

物

他

任

期

条

件

主

催

Eメール

ホ

ー

ム

ペ

ー

ジ

問

い

合

わ

せ

申

し

込

み

予

約

制

祝

日

振

替

休

日

を

除

く

休

み

高

齢

者

対

象

の

教

室

な

ど

え

び

な

健

康

マ

イ

レ

ー

ジ

対

象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。
ご協力ありがとうございました。

題 字

えびな

ダンスをがんばっています。
柏ヶ谷小学校 萩原柚奈さん(10歳)

写 真

タイトル：丸まるの木

撮影場所：史跡相模国分寺跡

撮 影 者：国分北在住
望月友子さん

編集雑記

日差しが強くなり、暑さも増すこの時期になると、子どもの頃熱中症になったことを思い出します。そのせいで、翌日から行った家族旅行を途中で切り上げ、家族にも迷惑をかけたし、自分もつらい思いをしました。この時から「熱中症対策って大事だな」と思い、自分だけでなく、子どもにも対策を心がけています。(そ



(写真上)ケニアでの練習中。グラウンドに象が近づいてくるのも現地ならではの
(写真中)「公平だから楽しい」と現地の子どもたち。野球の精神を海外で再認識
(写真下)選手の喜びも緊張も共有する。ベストな試合を演出するのも審判の楽しさ。



「地獄の」に「海老名」は「地獄」

の一心でここまで頑張ることができた
のかもしれません」
「スポーツは人を育てると思う。互
いを認めることができるようになるか
ら」。審判として国際舞台に立ち、海外
で野球の魅力を伝えるなど、着々と夢
を歩み続ける小山さん。「学んだことを
海老名の子どもたちに伝えたい。それ
が今の夢だね」。小山さんの夢の続き
は、海老名の未来も照らしていきます。

小山さんの審判は、全身からあふれ
る表現力がポイント。「ただ判定する
だけじゃない。選手がストライクを投
げたくなるようにさりげなく演出して
るんです。オーケストラの指揮者がい
い音を出せるように追求するのと限り
なく近いと思うんですね」
審判デビューは、市内の河川敷で行
われた少年野球の試合でした。「スト
ライクを見逃しちゃったんだろーね。
その時の観覧席からの『しっかり見て
よー』という声がいまだに耳に残って
いるよ。だから、期待に応えたい。そ

夢の続きは
海老名の子どもたちと

今月のえび人

こやまかつひと

小山克仁さん

(63歳)

アジア野球連盟審判長・アマチュア野球規則委員会副委員長。元海老名市野球連盟審判員。全国高等学校野球選手権大会やシドニーオリンピックなどで審判を務めた。渋沢栄一の「夢七訓」が人生の指針。